



平成23年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年2月4日

上場取引所 東大

上場会社名 日本精工株式会社

コード番号 6471 URL <http://www.jp.nsk.com/>

代表者 (役職名) 代表執行役社長

(氏名) 大塚 紀男

問合せ先責任者 (役職名) 執行役常務財務本部長

(氏名) 斉藤 佳男

TEL 03-3779-7111

四半期報告書提出予定日 平成23年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第3四半期の連結業績(平成22年4月1日～平成22年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第3四半期	532,736	28.8	32,917	—	29,532	—	18,617	—
22年3月期第3四半期	413,601	△22.9	1,501	△95.5	△3,468	—	△2,550	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第3四半期	34.44	34.43
22年3月期第3四半期	△4.72	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第3四半期	791,809	267,925	31.6	462.87
22年3月期	789,624	264,688	31.4	458.65

(参考) 自己資本 23年3月期第3四半期 250,217百万円 22年3月期 247,941百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	—	4.00	—	4.00	8.00
23年3月期	—	5.00	—	—	—
23年3月期 (予想)	—	—	—	5.00	10.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

3. 平成23年3月期の連結業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	715,000	21.7	45,000	298.0	40,000	426.4	25,000	424.6	46.25

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 有

4. その他（詳細は、【添付資料】P.4「その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無

新規 一社（社名 ）、除外 一社（社名 ）

（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 有

（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

（注）「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む） 23年3月期3Q 551,268,104株 22年3月期 551,268,104株

② 期末自己株式数 23年3月期3Q 10,694,913株 22年3月期 10,682,916株

③ 期中平均株式数（四半期累計） 23年3月期3Q 540,588,443株 22年3月期3Q 540,586,020株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

(ご参考) 平成23年3月期第3四半期 (3ヶ月) の連結経営成績 (平成22年10月1日～平成22年12月31日)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第3四半期	179,950	15.6	12,623	133.2	12,185	132.2	8,052	140.8
22年3月期第3四半期	155,730	1.6	5,412	18.0	5,248	125.0	3,343	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第3四半期	14.90	14.89
22年3月期第3四半期	6.19	—

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報.....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報.....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報.....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報.....	4
2. その他の情報.....	4
(1) 重要な子会社の異動の概要.....	4
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要.....	4
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要.....	4
3. 四半期連結財務諸表.....	5
(1) 四半期連結貸借対照表.....	5
(2) 四半期連結損益計算書.....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書.....	9
(4) 継続企業の前提に関する注記.....	11
(5) セグメント情報.....	11
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記.....	13
4. 補足情報.....	14
平成23年3月期 第3四半期決算短信 補足説明資料.....	14

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間のグローバル経済は、中国やアセアンを中心とする新興国の堅調な経済成長に牽引され、全体的に緩やかな景気の回復となりました。しかしながら新興国経済の成長ペースの鈍化や為替相場の急激な変動が懸念されるなど、先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループの事業領域においては、前年同期に比べて、自動車向けは新興国での自動車市場拡大と各国の景気回復を受けて需要が回復しました。地域別にみると、日本ではエコカー減税や買換え補助金などに支えられた自動車販売台数の増加、米州では大手自動車メーカーの販売の回復、欧州ではユーロ安による好調な輸出に支えられた自動車生産台数の増加、アジアでは世界最大の自動車市場となった中国を筆頭に、各地域とも需要が堅調に推移しました。また、産業機械向けは、中国やアセアンを中心とする新興国の経済成長や各国の景気回復などにより産業機械軸受及び精密機器関連製品ともに需要増となりました。地域別にみると、日本では中国を中心とした外需に牽引されて、工作機械や建設機械、半導体製造装置向けの需要が増加しました。米州及び欧州では緩やかな景気回復に伴う需要増、特に欧州ではユーロ安が追い風となり一般産業向けやアフターマーケット向けが回復しました。アジアでは中国のインフラ関連や、液晶パネル用露光装置の増加など、各地域とも需要が増加しました。

この結果、第3四半期連結累計期間の売上高は5,327億36百万円と前年同期に比べて28.8%の増収となりました。営業利益は、円高による輸出採算の悪化はありましたが、売上増や生産の拡大による操業度効果、生産性の改善、外部調達コストの削減などにより329億17百万円（前年同期は15億1百万円の営業利益）となりました。経常利益は295億32百万円（前年同期は34億68百万円の経常損失）となりました。

特別損失に投資有価証券評価損3億66百万円を計上し、税金費用、少数株主利益を控除した結果、四半期純利益は186億17百万円（前年同期は25億50百万円の四半期純損失）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

①産業機械事業

産業機械軸受の売上高は、中国やアセアン各国の経済成長や欧州及び米州での景気回復などによる需要の増加や拡販効果により一般産業向けや電機向け、アフターマーケット向けとも、各地域において増加しました。

精密機器関連製品の売上高は、中国やアセアン向けの工作機械や半導体・液晶製造装置の好調な輸出により、特に日本において大きく増加しました。

この結果、産業機械事業の売上高は1,929億8百万円（前年同期比+37.7%）となりました。営業利益は、円高による輸出採算の悪化はあるものの、大幅な物量の増加や生産性の改善、外部調達コストの削減などにより142億49百万円（前年同期は41億84百万円の営業損失）となりました。

②自動車事業

自動車軸受及び自動車部品の売上高は、中国を始めとした新興国における自動車市場拡大、先進国での燃費、環境志向の高まりによるエコカー市場の拡大、各国の景気回復などによる需要の増加により、ハブユニット軸受や電動パワーステアリングを中心に、各地域とも増加しました。

この結果、自動車事業の売上高は3,196億円35百万円（前年同期比+22.9%）となりました。営業利益は、円高の影響や原材料価格の上昇などのコストアップ要因はあるものの、大幅な物量の増加や生産性の改善、外部調達コストの削減などにより209億74百万円（前年同期比+100.1%）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産、負債)

資産合計は7,918億9百万円となり、前連結会計年度末に比べて21億85百万円増加しました。主な増加は、現金及び預金99億91百万円、受取手形及び売掛金36億87百万円であり、主な減少は、有価証券40億45百万円、有形固定資産92億47百万円によるものです。

負債合計は5,238億84百万円となり、前連結会計年度末に比べて10億51百万円減少しました。主な増加は、支払手形及び買掛金188億69百万円であり、主な減少は、社債100億円、長期借入金120億88百万円によるものです。

(純資産)

純資産合計は2,679億25百万円となり、前連結会計年度末に比べて32億36百万円増加しました。主な増加は、四半期純利益186億17百万円であり、主な減少は、その他有価証券評価差額金11億24百万円、為替換算調整勘定125億3百万円によるものです。

(キャッシュ・フローの状況)

当第3四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物の残高は、1,312億47百万円となり、前連結会計年度末に比べて78億10百万円の増加となりました。また、前年同期末に比べて224億5百万円の増加となりました。

当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は、次のとおりです。

①営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動により得られたキャッシュ・フローは、前年同期に比べて185億69百万円増加し、496億47百万円の収入となりました。主な収入の内訳は、税金等調整前四半期純利益291億66百万円、減価償却費257億77百万円、仕入債務の増加197億93百万円であり、一方で主な支出の内訳は、売上債権の増加97億48百万円、たな卸資産の増加72億99百万円です。

②投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動に使用されたキャッシュ・フローは、前年同期に比べて23億79百万円増加し、214億51百万円の支出となりました。主な内訳は、有形固定資産の取得215億77百万円です。

③財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動に使用されたキャッシュ・フローは、前年同期に比べて118億31百万円減少し、177億94百万円の支出となりました。主な内訳は、長期借入金の返済49億39百万円、社債の償還100億円、配当金の支払47億45百万円です。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後の見通しにつきましては、先行き不透明な要素はありますが、第3四半期連結累計期間の業績等を踏まえ、通期の業績予想を見直いたします。

通期業績予想

売上高 7,150億円、営業利益 450億円、経常利益 400億円、当期純利益 250億円

(ご参考) 前回公表(平成22年10月)の業績予想

売上高 7,000億円、営業利益 420億円、経常利益 370億円、当期純利益 225億円

業績予想の見直しにあたり、以下の要因を考慮しております。

- * 第4四半期の想定為替レートは1米ドル80円、1ユーロ110円を使用しております。
- * 産業機械事業及び自動車事業ともに、前回の業績予想時(平成22年10月公表)からの大きな経済環境の変化はありませんが、産業機械需要及び自動車生産が堅調に推移する見通しであることから増収を見込んでおります。

前述の業績予想は、資料の作成時点における経済環境や事業方針など一定の前提に基づいて作成しております。従って、実際の業績は、様々な要因により、これらの予想とは異なる可能性があります。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

(法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法)

税金費用については、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

繰延税金資産の回収可能性の判断に関して、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められる場合に、前連結会計年度決算において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

なお、法人税等調整額は「法人税等」に含めて表示しております。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

(資産除去債務に関する会計基準の適用)

第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。

これによる損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	88,412	78,421
受取手形及び売掛金	138,096	134,409
有価証券	45,393	49,438
製品	58,250	59,356
仕掛品	35,433	35,341
原材料及び貯蔵品	12,751	10,831
その他	52,477	44,606
貸倒引当金	△988	△1,237
流動資産合計	429,826	411,167
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	65,814	70,356
機械装置及び運搬具(純額)	104,191	114,460
その他(純額)	58,497	52,933
有形固定資産合計	228,502	237,750
無形固定資産	10,524	10,594
投資その他の資産		
投資有価証券	71,288	75,833
前払年金費用	42,512	44,247
その他	9,613	10,619
貸倒引当金	△457	△589
投資その他の資産合計	122,955	130,111
固定資産合計	361,982	378,456
資産合計	791,809	789,624
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	133,422	114,552
短期借入金	77,033	71,367
1年内償還予定の社債	15,300	25,000
未払法人税等	6,091	4,347
その他	39,954	42,439
流動負債合計	271,801	257,706
固定負債		
社債	95,000	95,300
長期借入金	101,181	113,270
退職給付引当金	20,605	22,948
役員退職慰労引当金	1,607	1,541
環境対策引当金	186	167
その他	33,501	34,001
固定負債合計	252,083	267,229
負債合計	523,884	524,935

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	67,176	67,176
資本剰余金	78,334	78,330
利益剰余金	150,815	134,902
自己株式	△4,174	△4,160
株主資本合計	292,151	276,248
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	12,576	13,701
為替換算調整勘定	△54,511	△42,007
評価・換算差額等合計	△41,934	△28,306
新株予約権	533	423
少数株主持分	17,174	16,323
純資産合計	267,925	264,688
負債純資産合計	791,809	789,624

(2) 四半期連結損益計算書
【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)
売上高	413,601	532,736
売上原価	343,398	422,388
売上総利益	70,203	110,347
販売費及び一般管理費	68,701	77,430
営業利益	1,501	32,917
営業外収益		
受取利息	628	632
受取配当金	1,060	814
持分法による投資利益	1,871	2,683
その他	2,367	1,876
営業外収益合計	5,927	6,006
営業外費用		
支払利息	4,187	3,494
製品補償費	4,444	2,031
その他	2,265	3,865
営業外費用合計	10,897	9,391
経常利益又は経常損失(△)	△3,468	29,532
特別損失		
投資有価証券評価損	—	366
事業構造改善費用	1,279	—
特別損失合計	1,279	366
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△4,747	29,166
法人税等	△2,691	9,541
少数株主損益調整前四半期純利益	—	19,624
少数株主利益	494	1,007
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△2,550	18,617

【第3四半期連結会計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結会計期間 (自 平成21年10月1日 至 平成21年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自 平成22年10月1日 至 平成22年12月31日)
売上高	155,730	179,950
売上原価	127,139	141,361
売上総利益	28,590	38,589
販売費及び一般管理費	23,177	25,965
営業利益	5,412	12,623
営業外収益		
受取利息	217	221
受取配当金	408	380
持分法による投資利益	858	887
その他	589	745
営業外収益合計	2,074	2,234
営業外費用		
支払利息	1,269	1,188
製品補償費	513	—
その他	456	1,484
営業外費用合計	2,238	2,673
経常利益	5,248	12,185
特別損失		
投資有価証券評価損	—	366
事業構造改善費用	159	—
特別損失合計	159	366
税金等調整前四半期純利益	5,088	11,819
法人税等	1,416	3,426
少数株主損益調整前四半期純利益	—	8,392
少数株主利益	328	340
四半期純利益	3,343	8,052

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△4,747	29,166
減価償却費	27,478	25,777
のれん償却額	667	574
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△460	△277
退職給付引当金及び前払年金費用の増減額	△549	771
受取利息及び受取配当金	△1,688	△1,446
支払利息	4,187	3,494
持分法による投資損益(△は益)	△1,871	△2,683
投資有価証券評価損益(△は益)	—	366
事業構造改善費用	1,279	—
売上債権の増減額(△は増加)	△25,735	△9,748
たな卸資産の増減額(△は増加)	409	△7,299
仕入債務の増減額(△は減少)	33,997	19,793
その他	△4,484	△3,934
小計	28,482	54,554
利息及び配当金の受取額	3,128	5,026
利息の支払額	△4,042	△3,105
法人税等の支払額	3,508	△6,826
営業活動によるキャッシュ・フロー	31,077	49,647
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額(△は増加)	△39	△63
有価証券の取得による支出	△0	△4,800
有価証券の売却による収入	17	4,800
有形固定資産の取得による支出	△16,769	△21,577
有形固定資産の売却による収入	1,286	363
投資有価証券の取得による支出	△3,544	△130
投資有価証券の売却による収入	1,505	1,859
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	—	15
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△413	—
貸付けによる支出	△72	△38
貸付金の回収による収入	174	172
その他	△1,215	△2,052
投資活動によるキャッシュ・フロー	△19,071	△21,451

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△7,160	1,566
長期借入れによる収入	1,019	782
長期借入金の返済による支出	△12,148	△4,939
社債の償還による支出	△7,000	△10,000
自己株式の取得による支出	△15	△17
配当金の支払額	△4,218	△4,745
少数株主への配当金の支払額	△116	△244
その他	14	△196
財務活動によるキャッシュ・フロー	△29,626	△17,794
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,040	△2,591
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△16,579	7,810
現金及び現金同等物の期首残高	124,944	123,437
連結子会社の決算期変更による増加高	477	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	108,842	131,247

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

前第3四半期連結会計期間（自 平成21年10月1日 至 平成21年12月31日）

	産業機械 軸受 (百万円)	自動車 関連製品 (百万円)	精密機器 関連製品 (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1)外部顧客に対する 売上高	42,401	100,269	7,902	5,157	155,730	—	155,730
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	4,205	4,205	(4,205)	—
計	42,401	100,269	7,902	9,363	159,936	(4,205)	155,730
営業利益又は営業損失(△)	1,946	6,742	△1,990	△45	6,652	(1,240)	5,412

前第3四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日）

	産業機械 軸受 (百万円)	自動車 関連製品 (百万円)	精密機器 関連製品 (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1)外部顧客に対する 売上高	118,577	260,028	21,527	13,467	413,601	—	413,601
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	10,813	10,813	(10,813)	—
計	118,577	260,028	21,527	24,280	424,414	(10,813)	413,601
営業利益又は営業損失(△)	2,278	10,483	△6,462	△985	5,314	(3,812)	1,501

【セグメント情報】

1 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、当社の取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、本社に顧客産業別の事業本部を置き、各事業本部は、取り扱う製品について日本及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開していることから、その構成単位である「産業機械事業」、「自動車事業」の二つを報告セグメントとしております。

「産業機械事業」は一般産業向けの軸受、ボールねじ、リニアガイド及び液晶パネル用露光装置等を製造・販売しております。「自動車事業」は、自動車及び自動車部品メーカー向けの軸受、ステアリング及び自動変速機(AT)用部品等を製造・販売しております。

2 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

当第3四半期連結累計期間（自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	産業機械	自動車	計				
売上高							
外部顧客への売上高	192,908	319,635	512,544	20,192	532,736	—	532,736
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	19,878	19,878	(19,878)	—
計	192,908	319,635	512,544	40,071	552,615	(19,878)	532,736
セグメント利益（営業利益）	14,249	20,974	35,224	3,044	38,268	(5,351)	32,917

(注) 「その他」には鋼球の製造・販売事業、機械設備製造事業等を含んでおります。

当第3四半期連結会計期間（自 平成22年10月1日 至 平成22年12月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	産業機械	自動車	計				
売上高							
外部顧客への売上高	65,447	107,466	172,914	7,036	179,950	—	179,950
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	6,937	6,937	(6,937)	—
計	65,447	107,466	172,914	13,974	186,888	(6,937)	179,950
セグメント利益（営業利益）	6,012	7,391	13,404	888	14,293	(1,669)	12,623

(注) 「その他」には鋼球の製造・販売事業、機械設備製造事業等を含んでおります。

(追加情報)

第1四半期連結会計期間より、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」(企業会計基準第17号 平成21年3月27日)及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日)を適用しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

平成23年3月期 第3四半期決算短信 補足説明資料

1. 決算概要(連結)

(単位:百万円)	平成22年3月期			平成23年3月期					
	前半	後半	通期	前半	対前年同期比	後半予想	対前年同期比	通期予想	対前期比
売上高	257,871	329,701	587,572	352,785	136.8%	362,215	109.9%	715,000	121.7%
営業利益	△ 3,911	15,216	11,305	20,293	—	24,707	162.4%	45,000	398.0%
経常利益	△ 8,716	16,314	7,598	17,347	—	22,653	138.9%	40,000	526.4%
税引前当期純利益	△ 9,836	16,171	6,335	17,347	—	22,353	138.2%	39,700	626.7%
当期純利益	△ 5,894	10,659	4,765	10,565	—	14,435	135.4%	25,000	524.6%
1株当たり当期純利益(円)	△ 10.90	19.72	8.82	19.54	—	—	—	—	—

(単位:百万円)	平成22年3月期				平成23年3月期							
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	対前年同期比	2Q	対前年同期比	3Q	対前年同期比	4Q	対前年同期比
売上高	115,804	142,066	155,730	173,972	173,979	150.2%	178,806	125.9%	179,950	115.6%	—	—
営業利益	△ 4,517	606	5,412	9,804	10,332	—	9,960	—	12,623	233.2%	—	—
経常利益	△ 8,114	△ 601	5,248	11,065	9,011	—	8,335	—	12,185	232.2%	—	—
税引前四半期純利益	△ 8,114	△ 1,721	5,088	11,082	9,011	—	8,335	—	11,819	232.3%	—	—
四半期純利益	△ 5,346	△ 547	3,343	7,315	5,117	—	5,448	—	8,052	240.8%	—	—
1株当たり四半期純利益(円)	△ 9.89	△ 1.01	6.19	13.53	9.47	—	10.08	—	14.90	—	—	—
連結子会社数(社)	89	90	90	91	91	—	91	—	91	—	—	—
国内	23	23	23	23	23	—	23	—	22	—	—	—
海外	66	67	67	68	68	—	68	—	69	—	—	—
期末従業員数(人)	23,823	24,253	24,373	24,633	25,181	—	25,207	—	26,212	—	—	—
国内	11,491	11,597	11,518	11,429	11,544	—	11,478	—	11,407	—	—	—
海外	12,332	12,656	12,855	13,204	13,637	—	13,729	—	14,805	—	—	—

2. セグメント売上高

(単位:百万円)	平成22年3月期			平成23年3月期					
	前半	後半	通期	前半	対前年同期比	後半予想	対前年同期比	通期予想	対前期比
報告セグメント									
産業機械事業	89,800	112,162	201,962	127,461	141.9%	130,239	116.1%	257,700	127.6%
自動車事業	159,759	206,704	366,463	212,168	132.8%	218,432	105.7%	430,600	117.5%
計	249,559	318,866	568,425	339,630	136.1%	348,670	109.3%	688,300	121.1%
その他	14,917	19,981	34,898	26,096	174.9%	27,204	136.1%	53,300	152.7%
調整額(消去)	△ 6,607	△ 9,146	△ 15,753	△ 12,941	—	△ 13,659	—	△ 26,600	—
合計	257,871	329,701	587,572	352,785	136.8%	362,215	109.9%	715,000	121.7%

(単位:百万円)	平成22年3月期				平成23年3月期							
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	対前年同期比	2Q	対前年同期比	3Q	対前年同期比	4Q	対前年同期比
報告セグメント												
産業機械事業	41,329	48,471	50,303	61,860	61,813	149.6%	65,647	135.4%	65,447	130.1%	—	—
自動車事業	70,753	89,005	100,269	106,436	105,636	149.3%	106,532	119.7%	107,466	107.2%	—	—
計	112,082	137,476	150,572	168,296	167,449	149.4%	172,180	125.2%	172,914	114.8%	—	—
その他	7,000	7,916	9,363	10,619	12,823	183.2%	13,273	167.7%	13,974	149.2%	—	—
調整額(消去)	△ 3,279	△ 3,327	△ 4,205	△ 4,942	△ 6,293	—	△ 6,647	—	△ 6,937	—	—	—
合計	115,804	142,066	155,730	173,972	173,979	150.2%	178,806	125.9%	179,950	115.6%	—	—

3. セグメント利益(営業利益)

(単位:百万円)	平成22年3月期			平成23年3月期					
	前半	後半	通期	前半	対前年同期比	後半予想	対前年同期比	通期予想	対前期比
報告セグメント									
産業機械事業	△ 4,140	2,479	△ 1,661	8,236	—	11,264	454.4%	19,500	—
自動車事業	3,740	14,541	18,281	13,582	363.2%	15,318	105.3%	28,900	158.1%
計	△ 400	17,020	16,620	21,819	—	26,581	156.2%	48,400	291.2%
その他	△ 939	768	△ 171	2,155	—	1,545	201.2%	3,700	—
調整額(消去)	△ 2,572	△ 2,572	△ 5,144	△ 3,682	—	△ 3,418	—	△ 7,100	—
合計	△ 3,911	15,216	11,305	20,293	—	24,707	162.4%	45,000	398.1%

(単位:百万円)	平成22年3月期				平成23年3月期							
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	対前年同期比	2Q	対前年同期比	3Q	対前年同期比	4Q	対前年同期比
報告セグメント												
産業機械事業	△ 2,861	△ 1,277	△ 44	2,522	3,770	—	4,466	—	6,012	—	—	—
自動車事業	△ 30	3,771	6,742	7,798	7,281	—	6,300	167.1%	7,391	109.6%	—	—
計	△ 2,891	2,494	6,698	10,320	11,052	—	10,767	431.7%	13,404	200.1%	—	—
その他	△ 649	△ 290	△ 45	813	1,192	—	962	—	888	—	—	—
調整額(消去)	△ 976	△ 1,596	△ 1,240	△ 1,332	△ 1,912	—	△ 1,769	—	△ 1,669	—	—	—
合計	△ 4,517	606	5,412	9,804	10,332	—	9,960	—	12,623	233.2%	—	—

4. 設備投資、減価償却費

(単位:百万円)	平成22年3月期			平成23年3月期					
	前半	後半	通期	前半	対前年同期比	後半予想	対前年同期比	通期予想	対前期比
設備投資	9,687	12,131	21,818	16,613	171.5%	22,387	184.5%	39,000	178.8%
減価償却費	18,185	18,964	37,149	17,070	93.9%	17,930	94.5%	35,000	94.2%

(単位:百万円)	平成22年3月期				平成23年3月期							
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	対前年同期比	2Q	対前年同期比	3Q	対前年同期比	4Q	対前年同期比
設備投資	4,368	5,319	5,257	6,874	6,320	144.7%	10,292	193.5%	9,248	175.9%		
減価償却費	8,928	9,257	9,337	9,627	8,486	95.0%	8,583	92.7%	8,707	93.3%		

(注1) 設備投資額の平成23年3月期予想は、有形固定資産のみへの投資額。
 (注2) 減価償却費の平成23年3月期予想は、有形固定資産のみの減価償却費。

5. 研究開発費

(単位:百万円)	平成22年3月期			平成23年3月期					
	前半	後半	通期	前半	対前年同期比	後半予想	対前年同期比	通期予想	対前期比
研究開発費	4,328	4,466	8,794	4,982	115.1%	4,018	90.0%	9,000	102.3%

(単位:百万円)	平成22年3月期				平成23年3月期							
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	対前年同期比	2Q	対前年同期比	3Q	対前年同期比	4Q	対前年同期比
研究開発費	2,134	2,194	2,147	2,319	2,225	104.3%	2,756	125.6%	2,584	120.4%		

6. 為替換算レート

期中平均レート (単位:円)	平成22年3月期			平成23年3月期		
	前半	後半	通期	前半	後半想定	通期想定
US\$	95.45	90.20	92.83	88.93	81.30	85.12
ユーロ	133.06	128.73	130.89	114.03	110.73	112.38

期中平均レート (単位:円)	平成22年3月期				平成23年3月期			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q想定
US\$	97.13	93.78	89.81	90.61	92.05	85.81	82.60	80.00
ユーロ	132.51	133.61	132.55	124.89	117.68	110.38	111.45	110.00

期末レート (単位:円)	平成22年3月期		平成23年3月期	
	前半	後半	前半	後半想定
US\$	90.21	93.04	83.82	81.30
ユーロ	131.72	124.92	114.24	110.73

期末レート (単位:円)	平成22年3月期				平成23年3月期			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q想定
US\$	96.01	90.21	92.10	93.04	88.48	83.82	81.49	80.00
ユーロ	135.53	131.72	132.00	124.92	107.81	114.24	107.90	110.00

以上